



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

# Eジャーナルしずおか

平成30年(2018年)  
10月5日  
金曜日  
第204号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui\_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

## ふじのくに実学チャレンジフェスタ開催迫る!!

農業、工業、商業などの実学系公立高校で学ぶ生徒が日頃の学習成果を披露します。ものづくりなどの体験コーナー、生産物販売コーナー、生徒発表など楽しい企画が盛りだくさんです。参加する学校では生徒たちが着々と準備を進めています。今回は実学チャレンジフェスタに参加する学校を一部ご紹介します。専門的職業人への第一歩はここから始まります。ぜひ未来の産業界を支える高校生の活躍をプラサヴェルデで感じてください。  
入場無料・申込不要、どなたでも気軽に入場できます。実学系高校への進学を検討している生徒、保護者は特に歓迎です。

### 御殿場高等学校(家庭)

生活創造デザイン科テーマ「感じて 考えて つくる」  
ファッションショーテーマ～VOICE～

#### ①当日の取り組み内容

展示、缶バッジ制作体験、ファッションショー

#### ②学校PR

県立高校唯一の家庭に関する学科、御殿場高校生活創造デザイン科では、デザインとは、いろいろな場面での課題解決方法と考えています。社会を作る人として、また家庭生活を整える人として、社会的な課題や家庭内での課題に対応するために、ファッション分野、フード分野、保育分野、住環境生活分野について基礎的な知識・技術を学んでいます。今回は生活創造デザイン科での学習成果を、ステージや展示・体験で発表しますので、じっくりと「見て 感じて」ください。



### 沼津商業高等学校(商業)

「沼酒屋」実学フェスタVer.

#### ①当日の取り組み内容

沼津商業高校生と地元企業等とのコラボ商品の販売

#### ②学校PR

沼津商業高校は、簿記や情報処理などの資格取得に向けた学習と、地域と連携・協働した実学を積極的に行っています。本年度で創立120周年を迎え、伝統を受け継ぎ、進取の精神を持ち、新しいことにチャレンジしています。実学チャレンジフェスタでは、沼津商業高校生と地元企業や商工会議所とコラボして完成させた商品を販売します。ぜひ味わってみてください。



#### 注目

来場した小中学生を対象に、富士宮北高校、伊東商業高校と本校合同で「販売員体験コーナー」を実施する予定です。元気な人、明るい人、商品の販売に興味がある人などなど、ぜひ、体験してみてください。体験参加者には、顔写真入りの修了証をお渡しする予定です。

日時 平成30年11月10日(土)

午前10時～午後3時

場所 プラサヴェルデ 多目的ホール  
(JR沼津駅 北口徒歩3分)

### 下田高等学校南伊豆分校(農業)

育農～地域を生かす新しい農業経営～

#### ①当日の取り組み内容

農業鑑定体験

#### ②学校PR

南伊豆分校では、プロジェクト発表と農業鑑定競技の紹介を行います。プロジェクト発表は、「育農～地域を生かす新しい農業経営～」をテーマに、持続可能な農業・農村を目指し、今、そこにある人や資源を生かした、新しい農業経営モデルについて実践、考察した内容を発表します。

#### 南伊豆分校からの挑戦状!!

最後に一つ、農業鑑定の問題にチャレンジしてみてください。

問題 「このうちセリ科の野菜の種子はどれですか。」

ヒント 種子はダイコン、ニンジン、キュウリです。



正解は、当日会場でお答えします!!

### 科学技術高等学校(工業)

科学と技の融合

#### ①当日の取り組み内容

- ・建築模型
- ・ティーチングプレイバックロボット
- ・電動カート
- ・電磁波で反応するロボット
- ・犬の自動餌あげ装置
- ・赤外線リモコンによるフルカラーLED制御
- ・ピンポン玉をすくうリモコンマシン

#### ②学校PR

科学技術高校の生徒は、実社会で多方面に貢献できる科学技術のスペシャリストになれるよう日々努力しています。ものづくりにおいては、単純に物を作るのではなく、考えることを大切に、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathematics(数学)のSTEM教育を意識した「ものづくり」に取り組んでいます。ぜひ会場で、未来のスペシャリストのものづくりを体感してみませんか?



### 沼津西高等学校(芸術)

南(なん)でもたっ西(せい)プロジェクト アグリの手カラ  
JAなんすん×沼津西高等学校 SINCE2011

#### ①当日の取り組み内容

JAなんすんとの協働作品の展示・販売  
書道パフォーマンス

#### ②学校PR

沼津西高校の芸術科は音楽、美術、書道の3専攻で構成されており、芸術を通じた地域貢献・連携活動に積極的に取り組んでいます。美術専攻は、創設者(江原素六)とも縁が深いJAなんすんとのコラボレーションを平成23年度から実施しており、地元名産品のパッケージデザインづくり等、沼津の魅力を発信しています。書道専攻もJAなんすんの商品の題字づくりのほか、商店街における書道パフォーマンスや小中学校の書写指導等を行っています。音楽専攻は、東部地区の数多くの小中学校との交流演奏会や合唱指導を行っています。また、地域の社会福祉協議会主催のコミュニティフェスティバルに参加して学習の成果を発表しています。当日はそんな沼西生の魅力を生で感じてください。



### 焼津水産高等学校(水産)

「夢・希望・挑戦 海へのあこがれ」～海が好き 船が好き 魚が好き～

#### ①当日の取り組み内容

各学科紹介パネル展示、実習製品の販売、チリメンモンスター体験(気になったら当日会場へ)

#### ②学校PR

流通情報科の生徒が経営しているフィッシュパラダイス「魚国」が店舗販売を行います。

フィッシュパラダイス「魚国」は、3年次に生徒自身が社長や営業部長を努め、商品開発や販売促進・営業活動などを行う模擬会社のことです。

また、地域と強力な連携を行っており、地元企業と商品開発を行ったり、イベントに参加しています。



#### 注目

流通情報科の生徒が考案した、第11回ふじのくに食育コンテストお菓子部門 最優秀賞受賞商品 地元のかつお節を使ったクッキー【海乃詩】を当日販売予定!!

### 富士宮東高等学校(福祉)

地域に貢献できる人材

#### ①当日の取り組み内容

高齢者体験、ちぎり絵、介護技術の実演

#### ②学校PR

富士宮東高校は、静岡県東部地区にある唯一の公立高校福祉科です。介護福祉士の受験資格を取得することができ、平成29年度卒業生は100%の合格率を達成しました。その他にも日本赤十字社救急法救急員や認知症サポーターの資格も取得できます。これからの社会はより高齢化が進行し、福祉は欠かすことができない分野になります。本校は、「地域に貢献できる人材」を育成していきたいと考えています。バリアフリーやユニバーサルデザインの重要性に気付く高齢者体験、「2020年」をテーマとしたちぎり絵、静岡県高校生介護技術コンテストで出題された介護技術の実演。ぜひ、富士宮東高校福祉科のブースにいらして福祉の魅力を感じてください。



#### 参加校一覧

農業：下田高校南伊豆分校、田方農業、富岳館、静岡農業、遠江総合、天竜  
 工業：伊豆総合、沼津工業、吉原工業、科学技術、島田工業、遠江総合、浜松工業、浜松湖北  
 商業：伊東商業、伊豆総合、御殿場、裾野、沼津商業、富士市立、富士宮北、静岡商業、浜松商業  
 水産：焼津水産 家庭：御殿場 福祉：裾野、富士宮東、富岳館 芸術：沼津西、清水南、浜松江之島

他にも楽しい企画が盛りだくさん



実践NOTE 405

# 他者と共に学ぶ 数学の授業づくり

## 日々の授業でのひと工夫から

静岡西高等学校 教諭 富田真永



筆者



分らないから何も書かない生徒。思考過程を示さずに答えだけを書く生徒。数学の授業中はこのような生徒に出会うことがあります。分らないければ誰かを頼れば良いですし、答えだけの解答では相手に伝わりません。「彼ら他者を意識し始めたなら、学習が変わるはず」そんな思いを持ち、他者と共に学ぶ数学の授業づくりに取り組んでいます。

### 基本事項はペアで確認

基本事項を導入する際には、隣や前後でのペア学習を取り入れていきます。例えば「2次方程式の実数解の個数の判別」の学習では、まず教員が1つの例を示した後に、ペアで解決する問題をプロジェクトで黒板に映します。じゃんけんで勝敗を決め、勝ち負け用の問題を順番に解きます。勝者が「Yes」、負け者が「No」だから、判別

### 授業開きにはラーニングピラミッドの紹介を

年度初めの最初の授業では、ラーニングピラミッドを紹介しています。ラーニングピラミッドとは、先生の話をただ聞いて板書を写すよりも、他者に教えたり、議論したりする方が定着しやすいという学習の定着度を示

次の2次方程式の実数解の個数を判別せよ!

勝ち  $2x^2 - 3x + 2 = 0$

負け  $9x^2 + 12x + 4 = 0$

ペア学習  
キーポイント判別式Dの符号

ペアで解決しあう問題



ペアで1行ずつ交互に説明

しかし、最終的には自分自身で考える力が重要であり、すぐに誰かに聞く生徒を育てたくもありません。「今は1人で考える時間だよ」と指示をすることにより、他者と考える時間を区別するよう心掛けています。

このような活動を続けることで、困ったときに受け身にならずに、自ら行動する姿が見え始めました。今後は、授業では他者と関わることで自分を成長させることができることを伝えていきたいです。

このように活動を続けることで、困ったときに受け身にならずに、自ら行動する姿が見え始めました。今後は、授業では他者と関わることで自分を成長させることができることを伝えていきたいです。

このように活動を続けることで、困ったときに受け身にならずに、自ら行動する姿が見え始めました。今後は、授業では他者と関わることで自分を成長させることができることを伝えていきたいです。



講師の方々と

### リレー形式による説明

教科書の例題のような、記述が必要な問題の場合には、リレー形式で1行ずつ説明し合います。例題の解答は、途中式などが省かれているものが多く、1行1行が何を意味しているのか、どのような既習知識が使われているのかを説明するだけでなく、2人では分からないとき、他者に聞いたり、教員が補足説明を加えたりしています。

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり



自由な意見交換

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

また、リレー形式で解答を書かせる場合もあり

実践NOTE 406

# 城北分校技能検定 (喫茶サービス)

浜松特別支援学校城北分校 教諭 溝口重行

本校は、県立浜松城北工業高校内に設置された開校8年目の浜松特別支援学校の分校です。県内で唯一、工業高校の中に設置された分校でもあり、学区は浜松市・湖西市全域で、現在、1年生18人、2年生18人、3年生17人が在籍し、企業就労の実現と高等学校や地域との共生・共育を目指した教育活動を展開しています。

品組立、公共施設での清掃、新聞店でのチラシの折り込み作業、スーパーでの品出し、ホテルでのベッドメイクや厨房補助など、2年間で6つの作業種を体験します。その一つとして、社会人として必要な人と関わる力を育てることを目的に、4年前から喫茶サービスを取り入れています。喫茶サービスの作業では、ホテルスタッフの方を講師として招き、校内で接遇の練習をしています。

品組立、公共施設での清掃、新聞店でのチラシの折り込み作業、スーパーでの品出し、ホテルでのベッドメイクや厨房補助など、2年間で6つの作業種を体験します。その一つとして、社会人として必要な人と関わる力を育てることを目的に、4年前から喫茶サービスを取り入れています。喫茶サービスの作業では、ホテルスタッフの方を講師として招き、校内で接遇の練習をしています。

品組立、公共施設での清掃、新聞店でのチラシの折り込み作業、スーパーでの品出し、ホテルでのベッドメイクや厨房補助など、2年間で6つの作業種を体験します。その一つとして、社会人として必要な人と関わる力を育てることを目的に、4年前から喫茶サービスを取り入れています。喫茶サービスの作業では、ホテルスタッフの方を講師として招き、校内で接遇の練習をしています。

緊張する中でも、事前に学んだスキルを存分に発揮することができました。審査員からは、良かった点だけでなく、具体的な課題も頂くことができました。多くの生徒は地元企業に就職します。直接接客の仕事に携わる生徒はまだまだ少ないですが、参加した生徒からは「介護の仕事を目指しているので、接客の勉強を頑張りたいです」などの感想が聞かれました。技能検定を行ったことで、接客スキルの向上が図られたことはもちろんですが、継続して学んでいく気持ちが育ってきたことは大きな成果だと感じています。今後も、共生社会の中で、自分らしく力強く生きる人の育成を目指していきたいと思えます。

## ～“ふじのくに”の先生になりませんか～ 中学生・高校生のための教職セミナー 参加者募集!

**若手教員が夢ややりがいを語ります!** 日曜開催! (要予約)

学校の先生って、どんな1日を過ごしているんだろう?  
先生になるための進路先は? どんな勉強をすればいいの?  
先生の仕事のおもしろさって? 先生になってよかったと思ったことは?

日時: 平成30年10月28日(日)9:30~12:00  
会場: 以下の3会場からお選びください

地区	会場
東部	静岡県立三島長陵高等学校 (三島市文教町1-3-93)
中部	静岡県庁別館 (静岡市葵区追手町9-6)
西部	静岡県浜松総合庁舎 ※昨年と変更 (浜松市中区中央1-12-1)

小・中・高・特別支援学校の「先生(養護教諭も)になりたい人へ(保護者も歓迎)」

○予約方法: 10月15日(月)までに各学校で担当の先生に申し出るか、静岡県教育委員会高校教育課(054-221-3118)へご連絡ください。



# 被災地を訪問し、災害の教訓を学びました

## 8月に、本県高校生が東日本大震災の被災地である岩手県を、 中学生が熊本地震の被災地である熊本県を訪問し、「見て、聞いて、知る防災学習」を行いました。

### 高校生防災人材育成事業

6日から8日まで、本県の高中生39人が岩手県大槌町を訪問しました。

大槌町では、高台から町内を見渡し、現地に住む方の説明を聞きながら防潮堤など復興状況を確認したほか、文化交流センターで津波伝承の映像や写真を見たり、館長の話の聞いたりしました。

岩手県立大槌高校では、同高の復興研究会が行っている定点観測等の取り組み発表や、両県の高中生がそれぞれの防災学習や防災意識に関して意見交換しました。

このほか、宿舎で、山田町役場に派遣され、復興業務に携わる静岡県職員から話を聞きました。



地元の方(奥)の話を聞きながら、町内の復興状況を確認しました



いろいろな話を教えてくれた大槌高校の生徒の皆さんと

### 参加生徒の感想から

「備えをすることで満足せず、率先して避難するようにしたい」

「岩手の高校生は、東日本大震災を経験して避難訓練に真剣に取り組むようになり、非常食も準備するようになった。静岡の人が少しでも防災に興味を持つよう、今回学んだことを地域に広めたい」

### 熊本・静岡防災教育交流事業

20日から22日には、南伊豆町立南伊豆中学校と島田市立川根中学校の生徒10人が熊本地震の被災地である熊本県嘉島町等を訪問しました。

嘉島町では、町立嘉島中学校の生徒と交流会を実施し、実際に災害を経験した中学生から意見を聞くことにより、役立つ災害時の対策について理解を深めました。

南阿蘇村では、現地で被災した大学生から被災直後の様子について詳しく教えてもらいながら、現在も寸断されている道路や崩れ落ちた山々など地震の傷跡を見学しました。



嘉島中学校(手前)の皆さんと意見を交わしました



大学生(左)の説明を聞いている様子

### 参加生徒の感想から

「文字や写真では地震のことや災害の辛さが分からなかったが、実際に経験した人の話を聞いて、これまで気付かなかった備えの大切さを知ることができた」

「静岡で地震が起きたときには今回学んだことを実践したい。また、この3日間で得たことをクラスのみみんなに伝え、自分たち中学生が中心となって一人でも多くの人の命が救えるようにしたい」

今回はどちらの訪問でも、生徒たちが自ら学ぶだけでなく、研修で得たものを家族や友人等周囲の人たちにどのように伝えるかを考えている姿が印象的でした。生徒たちが過去の災害で得た教訓を広め、災害を身近なものとして捉える人が増えていくことを期待します。

【健康体育課】

## 平成30年度 親子でつくる 学校給食メニューコンクール

「地場産物を取り入れた米飯給食に合うメニュー」の募集に、本年度は155点の応募がありました。その中から選ばれた12組の親子が8月17日に実技審査を行い、教育長賞1点、優秀賞3点、優良賞8点が決定しました。

教育長賞のレシピを紹介します。

### ☆教育長賞☆ 静岡野菜と白身魚のカラフル五色和え



佐々木真瑚さん、由美子さん親子  
浜松市立伊佐見小学校(6年生)



たっぷりの静岡県の野菜で白身魚をおいしくいただきます。季節に合わせていろいろな静岡野菜を使えば、アレンジ無限大。

### ☆作り方☆

- ①さつまいもは1.5cm角に切り、水にさらす。水気を切って素揚げする。
- ②白身魚は2cm角に切り、しょうゆ・酒・おろししょうがで下味を付け、片栗粉をまぶして油で揚げる。
- ③にんじんはいちょう切り、きくらげ・セロリは1.5cmの角切り、小松菜は2cmのザク切りにして下ゆでする。(小松菜は軽くしぼっておく。)
- ④鍋にAを合わせて一煮立ちさせ、①②③を加えて混ぜからめる。

### ☆材料(4人分)☆

- 白身魚(めかじき).....180g
- しょうゆ.....小さじ2
- 下味 酒.....小さじ1
- しょうが.....10g
- 片栗粉.....30g
- さつまいも.....200g
- 小松菜.....80g
- にんじん.....60g
- セロリ.....40g
- きくらげ.....40g
- A 砂糖.....大さじ3
- しょうゆ.....大さじ3
- みりん.....大さじ1
- 水.....20cc
- 揚げ油.....適量

## 「食の都の授業」に取り組んでいます

静岡県は、多彩で高品質な農林水産物を生産する「食材の王国」という「場の力」を生かし、国内外の方々をひきつける「食の都」づくりを進めています。

「食の都の授業」は、県が「ふじのくに食の都づくり仕事人」として表彰したプロの料理人が講師となり、県産食材の魅力や、味に関する知識、料理の楽しさなどを、実演や試食等を行いながら児童に伝える体験型学習です。

授業は、季節ごとの旬の食材にスポットを当てた「夏の授業」「冬の授業」と、五感を活用しながら味わうことを楽しむ「味覚の授業」を3期に分けて開催しています。

### 「夏の授業」が終わりました

今年度の「夏の授業」は、7月3日(火)の浜松市立花川小学校を皮切りに、9小学校で実施しました。

花川小学校では、講師が静岡県産の食材を紹介しながら、児童と一緒に2品を調理しました。



授業風景

.....調理したメニュー.....

- 細江竹次郎農場の桃のソルベ
- 県産和牛静岡そだちと三方原ジャガイモのポテトクリームフィルム蒸し

調理実習では、はじめは桃の皮むきがうまくできなかった児童が、講師の指導を受けてするするとむけるようになり喜ぶ姿や、早く調理できた児童ができない児童に教え、協力する姿が見受けられました。

塩味、酸味、苦味、甘み、旨みの五味を味わう場面では、塩やお酢を口にして顔をしかめる児童や、甘みを味わって「おいしい」と口にする児童がいて、大いに盛り上がりました。

実施後の学校関係者へのアンケートでは、授業が高く評価されていました。その理由として「子どもたちの反応が大変良かった」、「プロの技を見ることができた」などが挙げられました。県は引き続き、「食の都の授業」を実施していきます。

(記載されていたHPは廃止となりました)

### コンクールに参加した感想

親子で「どういうメニューがいいかな」と考えている時間がとても楽しかったです。この料理が季節ごとのいろいろな野菜を使って給食で出てくれるとうれしいです。

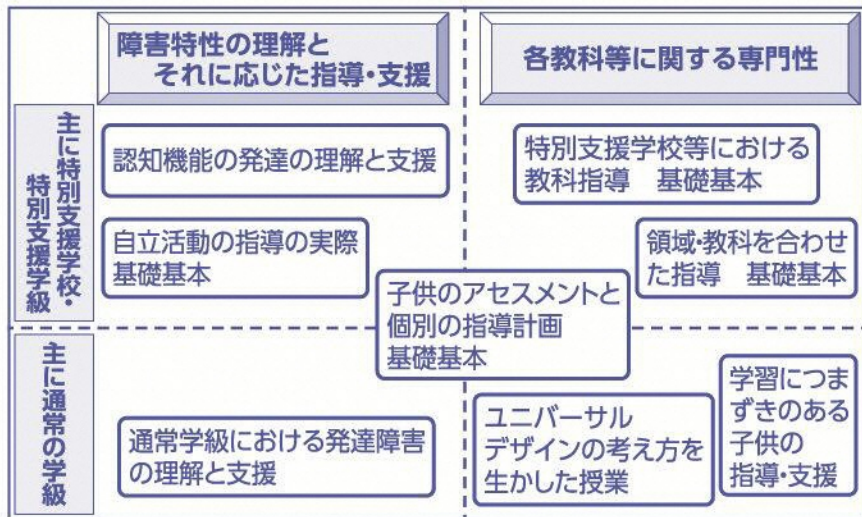
【健康体育課】

【経済産業部マーケティング課】



総合教育センター  
よきよきAngle

# 『特別支援教育』をテーマにした研修～研修員の学びの声から～



総合教育センターは、「特別支援教育」における講義に加え、少人数による対話から建設的相互作用を引き起こす「アクティブラーニング型研修」を充実させています。(左図参照)

今まで何となく指導計画を立てていたが、さまざまな事例について考えていく中で、学級の子どもにも支援したいことがたくさん浮かんできた。



自分がいかに効率を求めて授業をしていたか気付かされた。視点を子どもに移して考え直したい。

学びの取得段階で子どもがぶつかっている課題を教員が分析する必要がある。その段階でどのように子どもを見立てていけば良いかという一つの物差しが見えてきたように感じた。

実践に生きる具体的なアイデアを出し合うことができた。

静岡県総合教育センター  検索

## 地域連携 だより はままつフルーツパークをジャック!? 地域貢献イベント「湖北生ジャックinフルーツパーク」

浜松湖北高校と観光農園「はままつフルーツパーク時之栖」によるコラボイベントが8月24日(金)に開催されました。浜松湖北高校にとっては観光施設の運営に携わるのは初めての試みでしたが、地域貢献に取り組む模擬株式会社「湖北MAGIC」の活動の一環として準備を続けてきました。イベントには約600人の生徒が関わり、施設のさまざまな場所で、接客や裏方の手伝いを行うほか、体験教室などのイベントを実施し園内を盛り上げました。

浜松湖北高校は地域と連携した探究活動を通じて学力の向上を図る「コアスクール」に指定されており、今回のイベントはその取り組みの一環です。



湖北MAGIC 社長 北村誠也さん(左)  
湖北生ジャック総括担当 宮本真帆さん(右)

今回のフルーツパークの運営に向けて、湖北生が何を行うか、全く決まっていなかったところからスタートだったため、資料作りや事前準備など大変なことも多かった。でも高校生が運営に携わることで、フルーツパークや地域の活性化、浜松湖北高校のPRにもつながり、やって良かった。この経験を自分たちの進路に生かしたい。



来場した親子を撮影する新聞部の生徒

— 取材メモ —  
当日の午前中はあいにくの天気でしたが、どこのエリアに行っても、その場にいる湖北生は親切に接してくれました。文化祭のようなイベントを企業と連携して行う姿から、学校として新たな取り組みにチャレンジしていく意欲が伝わりました。そして何よりも学校・企業・地域それぞれの笑顔を生で感じることができました。

## 秋の休日は熱海で 無形の文化財を満喫しよう!

会場 南熱海マリンホール(熱海市下多賀541-12)

交通 電車: JR伊東線「網代駅」より徒歩15分 (JR伊東線 熱海駅-網代駅 約15分)  
車: 駐車場あり (台数が限られますので、公共交通機関をご利用ください)

問い合わせ 文化財保護課 TEL054(221)3159

### 第22回静岡県民俗芸能フェスティバル(静岡県教育委員会主催)

普段は祭り当日に現地に足を運ばないと見ることができない民俗芸能。このフェスティバルでは県内各地の芸能が一挙に、しかも民俗学者による解説とともに見られるんです!

今年は「若者の熱意がつかない民俗芸能」をテーマに、平成29年3月に静岡県の無形民俗文化財に指定された芸能をはじめ、地域で大切に受け継がれてきた伊豆半島の伝統芸能を披露します。脈々とつなぐ地域の想いを、肌で感じてみませんか。

- 日時・場所  
平成30年10月27日(土) 13:00~15:00(開場12:30)  
南熱海マリンホール2階中ホール
- 出演芸能  
海名野神明神社の人形三番叟(西伊豆町・勇義社)  
阿治古神社鹿島踊(熱海市・同保存会)  
和田木神社獅子神楽(熱海市・同保存会)
- 芸能解説 中村羊一郎氏(民俗学者)



海名野神明神社の人形三番叟

入場無料・事前申込不要

### 日本の技体験フェア(文化庁主催)

文化財を未来に伝えていくために、縁の下で文化財を支えている修理技術や材料・道具の製作技術。

これらの技術は、修復の現場に運よく遭遇したときにしか見ることができません。このイベントでは、全国から一堂に集まる技術保持団体により、実演、展示、体験など盛りだくさんの内容で、数々の匠の技を間近で体感できます!めったにない貴重な機会にぜひご家族で参加してください。

- 日時・場所  
平成30年10月27日(土) 10:00~17:00  
平成30年10月28日(日) 10:00~16:00  
南熱海マリンホール1階 スポーツホール

入場無料・一部体験事前申込要  
体験スケジュール等詳細は  
日本の技体験フェアで 検索  
HP <http://nippon-no-waza.jp>



カナ体験

放送大学  
文部科学省認定  
**教員免許更新講習**

2018年度から新規開設

- 幼児教育に特化した幼稚園教諭、保育教諭向けの科目  
**幼児教育の最新事情と展望**
- 文部科学省と連携した新学習指導要領対応科目  
**小学校外国語教育教授基礎論**
- 学習指導要領改訂などの教育改革に向き合う学校のマネジメントとリーダーシップの在り方を探る科目  
**カリキュラム・マネジメントと学校経営**

THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN  
**2018**  
受講対象者は**第10グループ**と**第1グループ**の方です。  
詳しくは、文部科学省HPをご覧ください。  
[文科省 教員免許更新](#) 検索

**冬期 2月開講**

申込み期間	2018年10月25日(木)10時~11月22日(木)17時まで
受講期間	2019年2月1日(金)10時~2月19日(火)17時まで
試験日	2019年3月2日(土)または3月3日(日)

放送大学ホームページ [放送大学 更新講習](http://www.ouj.ac.jp/hp/kousin/) 検索  
静岡学習センター TEL.055-989-1253 浜松サテライトスペース TEL.053-453-3303